

大阪公立大学大学院経営学研究科 博士前期課程 学生募集要項

2025年度春入学

推薦入学特別選抜

(CSV 経営研究プログラム/認定組織)

第3次募集



入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の
Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>



2025年1月
大阪公立大学

目 次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
〔1〕 募集人員	1
〔2〕 出願資格	2
〔3〕 出願手続	2
〔4〕 入学者選抜方法	5
〔5〕 合格者発表等	5
〔6〕 入学手続等	6
〔7〕 学費（入学料・授業料）	6
〔8〕 経済支援制度について	7
〔9〕 その他	7
CSV 経営研究プログラムの概要	8
本学所定様式	9
交通アクセス・問合せ先	10

経営学研究科博士前期課程の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

<求める学生像>

「考える実学」教育の方針のもと、実社会について旺盛な探求心と世界的視野を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展に積極的に貢献しようとする意欲と能力のある、人間性豊かな人を求める。

【博士前期課程】

- ・企業や経済社会について旺盛な探究心と世界的な視野を持って学修する意欲のある人
- ・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようとする人
- ・問題意識が明確で、人間性豊かな人
- ・アジア・ビジネスの歴史と現状を分析し、実践的な課題を研究する能力のある人
- ・研究の成果によってアジアと日本との経済的連携を強める意欲のある人
- ・社会課題を解決するため、CSV 経営能力を高める意欲と能力のある人

以上に基づき、次の 1～5 の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 経営や会計、金融や産業などの諸領域における基礎的な理論や知識を身につけている人
2. 英語で書かれた経営や会計、金融や産業等の著書・論文を読むための語学力を有する人
3. 専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力と主体性を身につけている人
4. アジアと日本のビジネス関係について基礎的な知識を身につけている人
5. 社会課題の解決および CSV 経営の実現に向けた意欲と基礎的能力を有する人

<入学者選抜の基本方針>

志望動機書および口述試験によって、CSV 経営に関する研究意欲、研究に必要な基礎的能力、本プログラムへの適性を、他の出願書類等も踏まえて総合的に評価する。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、以下の Web サイトをご覧ください。

<https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/>

グローバルビジネス専攻

本専攻には、1) 博士前期課程で個々の学問領域について高度に専門的な研究を実施する「一般研究コース」と、2) アジアにおける経済やビジネスについて研究を深める「アジア・ビジネス研究プログラム」及び3) 実務家のためのアカデミック・リテラシーを向上させる「CSV 経営研究プログラム」が併設されています。取得できる学位は、「一般研究コース」では修得単位によって修士(経営学)、修士(商学)のいずれかとなりますが、「アジア・ビジネス研究プログラム」及び「CSV 経営研究プログラム」では修士(グローバルビジネス)のみとなります。「一般研究コース」の修了者は博士後期課程に進学して専門の学問領域の研究者となることが期待されます。「アジア・ビジネス研究プログラム」の修了者は専門的な知識を有した高度職業人として活躍することが期待されます。「CSV 経営研究プログラム」の修了者は高度なアカデミック・リテラシーを有し、意味的価値(社会的価値)を創出できる組織マネジメント層を担うことが期待されます。

修業年限について

博士前期課程の標準修業年限は 2 年です。

〔1〕募集人員

一般選抜・推薦入学特別選抜・外国人留学生特別選抜を合わせて以下の人数を募集します。なお、選抜試験の成績によっては、合格者数が募集人員に達しない場合があります。

専攻	入学定員	募集人員
グローバルビジネス専攻	40 名	40 名

注 本選抜は、一般研究コース及びアジア・ビジネス研究プログラムは対象となりません。なお、本選抜の募集人員は若干名で CSV 経営研究プログラムの募集人員 20 名に含まれます。(第 1 次募集～第 3 次募集合計人員)

〔2〕出願資格

出願時において次の各号のいずれかに該当する者で、経営学研究科が「推薦認定組織*」として認定した企業、官公庁、団体等の諸組織からの推薦を受けた者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (7) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月31日現在において23歳以上の者

注1 出願資格(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、2025年1月31日(金)までに「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。該当される方は、提出書類について案内しますので、至急入試課(gr-nyu-gss@omu.ac.jp)までご連絡ください。

注2 出願資格(9)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業生など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者です。

*「推薦認定組織」とは、本研究科の教育上の目的やアドミッション・ポリシーに賛同し、優秀な者を推薦することができる企業、官公庁、団体等の組織のことをいいます。

〔3〕出願手続

1 出願書類等

1	入学願書	① 本学所定の様式を用い作成してください。 ② ※印の欄は、記入しないでください。 ③ 希望課題欄には入学後取り組む社会課題について二つチェックをしてください。課題の詳細については8ページを参照してください。この希望をもとに入学後のチーム分けを行います。ただし、必ずしも希望どおりになるとは限りません。 ④ 出願後の記載内容の変更は認めません。
2	写真票及び 縦4cm×横3cmの写真<1枚>	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)を貼ってください。
3	履歴書・実務実績書	本学所定の様式に必要事項を記載してください。

4	志望動機書	<p>本学所定の様式を用い以下の項目に関してそれぞれの欄（2 ページに収まる程度）に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 志望理由 ▪ チーム（演習）で取り組む社会課題希望（第1・第2希望）とその理由 ▪ 本プログラムで取得したい内容（修了後の姿） ▪ 将来計画（キャリアプラン）
5	推薦書（認定組織）	本学所定の様式で作成（厳封）したもの。
6	卒業証明書 （出願資格を証明する書類） ※原本（コピー不可）	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学長又は学部長等が作成したもの。（成績証明書に卒業の証明がある場合は、提出不要。） ※外国の大学を卒業した者は、学位授与取得証明書も併せて提出してください。 ※学士の学位を取得していないもの若しくは学士学位取得証明書が提出できないものは、2025年1月31日（金）までに杉本キャンパス入試課に相談してください。 ・〔2〕出願資格(2)により出願する者は、学位授与証明書を提出してください。 ・〔2〕出願資格(9)により出願する者は、出願資格認定通知書を提出してください。 ※Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの、出身大学から送付された電子データを印刷した証明書及び出身大学以外の機関が発行した証明書は認めません。
7	成績証明書 ※原本（コピー不可）	<p>出身大学長又は学部長等が作成したもの。（〔2〕出願資格(9)により出願する者は、提出不要。）</p> <p>※Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの、出身大学から送付された電子データを印刷した証明書及び出身大学以外の機関が発行した証明書は認めません。</p> <p>※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。</p>
8	入学検定料の支払及びその証明書	<p>30,000 円</p> <p>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口にある「払込取扱票」を利用し、入学検定料を納付してください。「払込取扱票」には後記<記入例>を参照のうえ必要事項を記入してください。</p> <p>※振込手数料については、志願者負担となります。支払い額が不足することのないよう振り込んでください。</p> <p>※「払込取扱票」は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付き ATM でも利用できます。</p> <p>入学検定料支払い時に受領する「振替払込請求書兼受領証」若しくは「ご利用明細票」のコピーを本学所定の様式に貼付し、提出してください。</p> <p>※「振替払込請求書兼受領証」若しくは「ご利用明細票」の原本を提出された場合、返却はしませんのでご注意ください。</p>
9	受験票送付用封筒	<p>市販の長形3号封筒（12cm×23.5cm）に、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入し、410円分（※）の切手を貼ったもの。なお、氏名には必ず「様」をつけてください。</p> <p>※速達料金 300円と定形郵便料金 110円分。</p>
10	宛名ラベル	本学所定の様式を、市販の角形2号封筒（24 cm×33.2 cm）に貼り付けて出願書類送付用封筒としてください。

【注意事項】

- ・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。
※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関（出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等）の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。
- ・提出された書類は、原則返却しません。

<ゆうちょ銀行 払込取扱票記入例>

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
00	口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。	009603	303876
金額	千：百：十：万：千：百：十：円	金額	千：百：十：万：千：百：十：円
¥30000		¥30000	
加入者名	公立大学法人大阪	加入者名	公立大学法人大阪
通信欄	大阪公立大学大学院経営学研究科 博士前期課程推薦入学特別選抜（CSV 経営研究プログラム）	金額	千：百：十：万：千：百：十：円
おとこ	フリガナ	おなまえ	〇〇 〇〇
おなまえ	〇〇 〇〇	ご依頼人	〇〇 〇〇 様
（ご連絡先電話番号）	000-0000-0000	料金	消費税込 円
ご依頼人欄に、おとこ・おなまえをご記入ください。		備考	
ご住所等欄には何も記入しなくても大丈夫です。		日附印	

2 出願期間

出願しようとする者は、入学検定料を納付し、出願書類を取りそろえ「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（縦33.2cm×横24cm）に封入し、必ず簡易書留郵便により送付してください。

出願期間	送付先
2025年2月17日（月）～2025年2月20日（木） 【簡易書留郵便（速達可）にて必着】	〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪公立大学 入試課 経営学研究科担当

3 出願についての注意

- (1) 「〔3〕出願手続 2出願期間」内に、入学検定料の支払い、出願書類提出の全ての手続きを行う必要があります。
- (2) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を記入してください。住所は、郵便物の受領可能な住所を記入してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、杉本キャンパス入試課に問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。
○返還可能な事由
 - ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合

- ・出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ・重複して入学検定料を払い込みした場合

(注) 返還方法等は、出願期間最終日から1か月以内に杉本キャンパス入試課に問い合わせてください。

4 受験票等について

出願を受理した者には、「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。2025年3月7日(金)頃発送予定です。3月12日(水)を過ぎても未着の場合は杉本キャンパス入試課に問い合わせてください。

5 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として2025年1月31日(金)までに、杉本キャンパス入試課に申し出てください。


〔4〕入学者選抜方法

入学者選抜は、出願書類及び面接の内容を総合して、可否で判定します。第2次選考会場は、本学杉本キャンパス(JR阪和線杉本町駅下車)です。

1 第1次選考

出願書類を総合して判定します。

選考の結果は、第1次選考合格者の受験番号を以下のとおり本学Webサイトに掲載します。

第1次選考合格者発表日時	掲載場所
2025年3月21日(金) 13:00	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 

掲載期間は、発表日時から発表日を含む7日目の17:00までです。

なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

2 第2次選考

第1次選考合格者に対し、面接を行います。面接は、志望動機書について約15分程度行います(面接では、全て日本語を使用します。)

面接、出願書類を総合して判定します。

日時 2025年3月22日(土)13:00～ (※)予備日:2025年3月23日(日)

場所 杉本キャンパス商学部棟

(※)自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。


試験等が予定通り実施できない場合、本学Webサイトにてお知らせしますので、確認してください。

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>

〔5〕合格者発表等

1 合格者発表

合格者の受験番号を本学Webサイトに掲載します。

発表日時	掲載場所
2025年3月27日(木) 10:00	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 

掲載期間は、発表日時から発表日を含む7日目の17:00までです。
なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

- 2 合格通知書及び入学手続書類
第2次選考時に、合格通知書及び入学手続書類の交付について案内します。

〔6〕入学手続等

入学手続日：2025年3月29日（土）、3月30日（日）
入学手続の詳細は、別途合格者に通知します。
なお、入学手続時までには、入学料の納付が必要です。
入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔7〕学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。合格者に送付する入学手続書類に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

（注）既納の納付金は還付しません。

- 1 入学料 「大阪府民及びその子」282,000円 「その他の者」382,000円
「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。
対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2025年春入学者の場合、2024年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。
必要書類：住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類
※入学手続日の1か月以内に交付を受けてください。
詳細は入学手続書類送付時に案内します。
 - ・入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
 - ・入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
 - ・入学手続完了後は、いかなる理由であっても入学料を返還しません。
 - ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続をしてください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。
- 2 授業料 [年額] 535,800円（入学後に納付）
 - ・授業料は年額の1/2を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
 - ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
 - ・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
 - ・授業料減免申請者は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。
- 3 その他
 - (1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
 - (2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
 - (3) 個人ノートパソコン<ラップトップ>の準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんには、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペックは、本学Webサ



イトに掲載しています。

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>

(4) 一部の研究科では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔8〕 経済支援制度について

本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度に関する詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。

<大阪公立大学 経済支援制度>

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/



※外国人留学生が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。

<授業料減免>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/>



<奨学金>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/>



〔9〕 その他

- 1 個人情報保護の取扱いについて
 - (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
 - (2) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。
- 2 個人別成績の情報提供について
本選抜試験では、成績開示は行いません。
- 3 出願書類等に虚偽があった場合又は入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
- 4 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供の観点から厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。
- 5 主な学びは、杉本キャンパス及び梅田サテライトで行います。

CSV 経営研究プログラムの概要

CSV 経営研究プログラムは、営利組織（企業）、非営利組織、行政機関を問わず、社会的価値（社会貢献）と経済的価値（持続および成長）の両方を目指す経営の考え方や方法を修得するため、実務家のためのアカデミック・リテラシーを向上し、多様な社会課題に取り組むことで、豊かな社会の構築に寄与する人材を育成する博士前期（修士）課程の教育プログラムです。

※ 本プログラムは、「令和5年度 人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業」（文部科学省、独立行政法人日本学術振興会）の採択事業です。

【CSV 経営研究プログラムの特色】

- 営利・非営利・行政機関を問わず、これからの組織に必要な社会に貢献し得る持続可能な組織のマネジメント層を育成するためのプログラムです。
- 主に社会人（既卒者）を対象としています。
- 講義は、平日夜（梅田サテライト）と土曜日（杉本キャンパス）を予定しています。
- 柔軟な授業参加を可能にする対面・オンライン・オンデマンドのハイブリッド教育を実施します（内容により、変更になる場合があります）。
- 実務家のためのアカデミック・リテラシー教育プログラムを新たに開発し、実務家にとって有用なアカデミック・リテラシーの向上を図ります。
- CSV経営研究課題にチーム（演習）で取り組むことで、個々人の能力を高め合うとともに、チーム全体の研究成果の向上を目指します。

<CSV 経営研究の3つの科目群（予定）>

CSV 経営科目	アカデミック・リテラシー科目	マネジメント・リテラシー科目
<ul style="list-style-type: none"> ・ CSV 経営概論 ・ プロジェクト演習Ⅰ（テーマ演習） ・ プロジェクト演習Ⅱ（テーマ演習） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロジカルシンキング ・ アカデミック・リーディング ・ アカデミック・ライティング ・ 定量的方法論 ・ 定性的方法論 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営意思決定論 ・ チームマネジメント論 ・ デザイン思考論 ・ ビジネス・インサイト論

<チーム（演習）で取り組む CSV 経営研究課題例>

● CSV 経営研究課題一般

- ・ 貧困問題、医療格差、教育問題、児童労働、難民問題、エネルギー問題などの世界に共通する社会問題
- ・ 少子高齢化問題、災害復興問題、東京一極集中問題、介護問題、食品ロス問題などの、特に日本が直面する社会課題、など

● ESG 投資関連研究課題

- ・ 責任投資原則(PRI)に基づく投資の在り方
- ・ ESG 投資の現状と課題
- ・ ESG 指標の選定に関する課題
- ・ ESG 報告などの IR に関する課題
- ・ 企業価値を高める ESG 経営に関する課題、など

● 地域の CSV 経営研究課題

- ・ 地方自治体の行政サービスに関する課題
- ・ 地域の教育・医療福祉等の住民サービスに関する課題
- ・ 就労や買物難民など地域住民の経済活動に関する課題
- ・ 産業創出や交流人口の増加など地域活性化に関する課題
- ・ 地域貢献や地域関係強化のための企業課題、など

● 組織の CSV 経営研究課題

- ・ 組織のコンプライアンスに関する課題
- ・ 組織の働き方改革に関する課題
- ・ 組織のジェンダー問題に関する課題
- ・ 組織のダイバーシティ推進に関する課題
- ・ 組織のウェルビーイングの向上に関する課題、など

本学所定様式

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

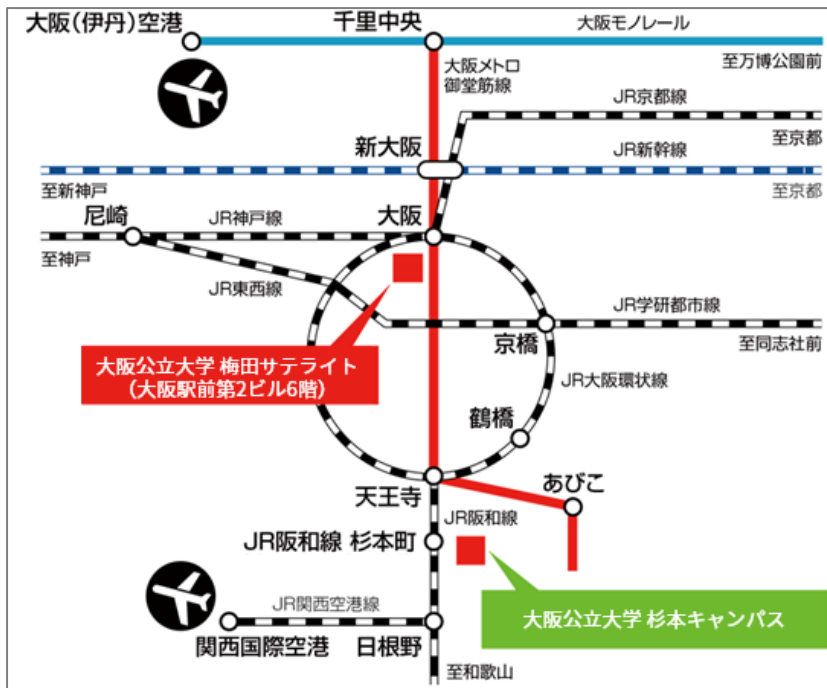
(両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、提出すること。)

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus/

○博士前期課程（CSV 経営研究プログラム/認定組織）

- ・ 入学願書
- ・ 写真票
- ・ 履歴書・実務実績書
- ・ 志望動機書
- ・ 推薦書（認定組織）
- ・ 振替払込請求書兼受領証貼付台紙
- ・ 宛名ラベル

交通アクセス



■杉本キャンパス



- ・JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
- ・Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分

■梅田サテライト



- ・JR 東西線「北新地駅」下車、徒歩約1分（東改札口直結）。
- ・大阪メトロ四つ橋線「西梅田駅」下車、徒歩約5分。
- ・JR「大阪駅」、Osaka Metro 谷町線「東梅田駅」、同御堂筋線「梅田駅」、阪神電鉄「大阪梅田駅」の4駅下車から、徒歩約10分。
- ・阪急電鉄「大阪梅田駅」下車、徒歩約15分。

問合せ先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 入試課 経営学研究科（杉本キャンパス）

TEL 06-6605-2141 月～金曜日（祝日及び休業日を除く）

9：00～17：00（12：00～12：45を除く）

E-mail gr-nyu-gss@omu.ac.jp（必ず志願する研究科名・課程・選抜名・氏名を記載してください。）